

# 原子力研究会

〔委員長〕中澤正治（東京大）

〔幹事〕浦瀬賢治（日立），松岡 弘（地球シミュレータ研）

〔幹事補佐〕上田昌慶（三菱電機），瀧澤洋二（東芝）

日 時 平成14年9月11日（水）9：00～12：00

場 所 早稲田大学理工学部 52号館 1階 104教室（東京都新宿区大久保 3-4-1，JR山手線・営団地下鉄東西線，いずれも高田馬場駅下車，徒歩13分，場所の詳細は，次のURLをご参照下さい「<http://www.sci.waseda.ac.jp/campus-map/index.html>」）

共 催 電気学会 東京支部（支部長 尾崎康夫）

協 賛 原子力総合安全技術調査専門委員会（委員長 吉村誠一，幹事 大賀幸治，瀧澤洋二，大井 忠）

議 題 テーマ「原子力安全に向けて 計装制御技術と社会科学・人間科学の融合」

- NE-02-6 プラント保守支援のための事例データ体系化システムの開発  
平井健治（三菱電機）
- NE-02-7 原子力プラント設計に関わるデータベース仮想統合方式  
関 洋（日立）
- NE-02-8 ファイバブラッググレーティングセンサを用いた  
光ファイバ多点センシングシステムの開発  
新井良一（東芝）
- NE-02-9 科学技術情報はなぜ伝わりにくいのか  
土屋智子（電中研）
- NE-02-10 トラブル情報は何のために公開されているのか  
- 受信側からの提案 -  
田中健次（電気通信大）